

平成 29 年度 施策評価表

施策	1306	水産業の振興	施策推進担当部	産業振興部
施策の方針	養殖や種苗放流などにより漁業経営基盤の強化に取り組むとともに、漁場環境の改善や漁港施設の整備に努める。			

【DO（実施）】
基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	H31目標値	H32目標値	H28年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	H31実績値	H32実績値	達成率	進捗率
① 年間漁獲高	百万円	143	145 161	145	146	147	150	111.0%	107.3%
② 年間漁獲量	t	154	156 156	157	158	159	160	100.0%	97.5%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①年間漁獲高は、赤潮の発生による魚介類への影響がなかったことや稚ナマコの種苗放流効果もあり、青ナマコやシャコ、ズズキなどの漁獲量が増加したこと、市場での高値取引などにより、基準年度から12.6ポイント増加した。特に、青ナマコの漁獲高は、5,272千円（34ポイント）増の20,675千円となった。
②年間漁獲量は、赤潮の発生による魚介類への影響がなかったことや継続実施中の稚ナマコ放流効果もあり、青ナマコやシャコ、ズズキなどの漁獲量が増加したことにより、基準年度から1.3ポイント増加した。特に、青ナマコの漁獲量は、1,6トン（16ポイント）増の12トンとなった。

施策経費

(単位:千円)		H28年度 決算	H29年度 予算	H30年度 見込	特記事項
内訳	事業費	51,038	194,814	122,942	
	国庫支出金	1,671	91,328	8,771	
	県支出金	310	622	410	
	地方債	0	0	0	
	その他	2,490	2,136	0	
	一般財源	46,567	100,728	113,761	
	人件費	12,137	17,088	-	
	フルコスト	63,175	211,902	-	

施策の概要

130601	漁業経営基盤の強化	漁具資材の高騰や漁獲量の減少、魚価の低迷などによる漁業経営の厳しい状況を改善するため、カキなど大村湾に適した魚介類の養殖の拡大や、水産加工品の開発を促進するとともに、水産物蓄養施設の整備を行います。 また、近年、ナマコ等の漁獲量が減少していることから、水産資源の確保を図るため、種苗放流を促進します。
130602	漁場環境・漁港施設の整備	ヘドロや海底ゴミ、アオサなどによる水質や漁場環境の悪化を改善するため、海底耕うんや浮遊堆積物の除去等を行います。 また、漁港漁場整備長期計画に基づき、漁港や漁場の整備に努めます。
130603	漁業の担い手の育成	次世代を担う漁業者を育成するため、漁業に触れ合う機会を創出し、漁業への関心を高めます。

【CHECK (評価)】

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>①漁業経営基盤の強化については、厳しい漁業経営を改善する方法の1つとして、主要な水産物である、青ナマコや牡蠣の安定した水揚げができるよう、効率的な操業が行えるような漁場環境の整備や養殖環境の整備が必要である。 また、水産物蓄養施設を最大限活用し、青ナマコや牡蠣、ウニなどの出荷調整を行うことによる漁業者の所得向上に向けた取組や市内で水揚げされた水産物をより市民に知ってもらうことで、気軽に消費してもらえよう、市内の飲食店に対し販売促進を行うことも必要である。</p> <p>②漁場環境・漁港施設の整備については、水産多面的機能発揮対策事業を活用した海底耕うんや種苗放流などのほか、本年度中に策定する機能保全計画により、計画的に実施していく必要がある。</p> <p>③漁業の担い手の育成については、高齢化による廃業などにより漁業者が減少していることから、後継者を育成する必要がある。</p>
-------------------------	--

【ACTION (改善・改革)】

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>①漁業経営基盤の強化については、効率的な操業が行えるような漁場環境の整備や養殖環境の整備について、漁協との意見交換を図りながら計画的にすすめる。 また、市内で水揚げされた水産物をより市民に知ってもらうことで、気軽に消費してもらえよう、市内の飲食店に対し販売促進を行う。</p> <p>②漁場環境・漁港施設の整備については、計画的に実施していく。</p> <p>③漁業の担い手の育成については、漁協組合員との意見交換を行いながら担い手の育成につなげる。</p>
---	--

平成30年度新規事業

事業名 (仮称)	担当課	H30年度見込	対象・事業概要など
		事業費	
1 大村湾イカの島づくり事業	農林水産振興課	2,800	臼島周辺におけるイカの産卵場所に関する調査研究、イカ柴の設置、効果検証を行う。
2			
3			
4			
5			
		2,800	

【評価調整委員会意見】

2	見直しが必要	
<p>《特記事項》 施策の概要「漁業経営基盤の強化」に関連する「大村湾イカの島づくり事業」について、下記の意見を付す。 事業の実施を認めるが下記の条件を付す。 ・事業内容の「臼島周辺におけるイカの産卵場所づくり」は一般財源でも実施を認めるが、他の事業は財源を確保できなければ実施を認めない。</p>		

【最終評価 (都市経営戦略会議)】

1	評価調整委員会意見のとおり	
<p>《特記事項》</p>		